

### 市町別生乳受託量の進捗状況(1月)

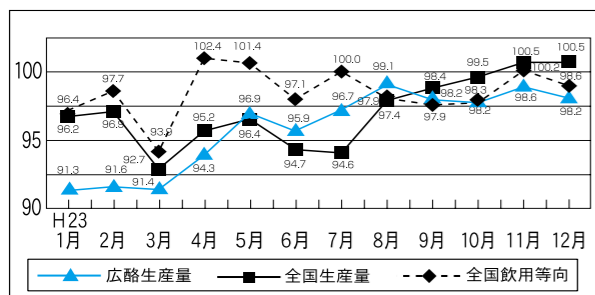
(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	23年度累計	前年比(累計)
庄原市	931.0	20.3%	96.7%	9,613.0	95.0%
三次市	909.8	19.9%	101.0%	9,186.6	97.5%
世羅町	520.1	11.3%	115.4%	4,876.4	115.5%
北広島町	510.1	11.1%	95.2%	5,252.2	94.3%
安芸高田市	381.2	8.3%	87.2%	4,144.8	96.0%
東広島市	380.1	8.3%	96.3%	3,922.5	94.9%
府中市	270.3	5.9%	99.4%	2,694.8	96.9%
広島市	210.3	4.6%	108.9%	2,006.0	99.3%
福山市	135.3	3.0%	94.6%	1,326.9	91.4%
三原市	110.1	2.4%	99.5%	1,111.1	95.3%
神石高原町	98.6	2.2%	75.5%	1,126.7	86.9%
廿日市市	73.1	1.6%	96.6%	712.8	99.8%
呉市	53.0	1.2%	96.9%	551.3	100.8%
合計	4,583.0	100.0%	98.3%	46,525.2	97.4%

### 生乳受託実績(1月)

地域区分	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合戸数(戸)	48	13	55	50	166
生乳出荷量(ト)	1,604.7	433.1	1,174.7	1,370.6	4,583.0
前年同月対比(%)	97.7%	96.4%	94.6%	103.2%	98.3%
前月対比(%)	100.8%	98.0%	100.2%	101.0%	100.4%
生乳出荷累計(ト)	16,440.4	4,473.8	12,115.8	13,495.1	46,525.2
広酪構成比(%)	35.3%	9.6%	26.0%	29.0%	100.0%

### 生乳需給の前年比推移(12月)(単位:%)



### 市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(12月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(ト)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	41,771	916.9	25.6%	45.6
2	三次市	40,400	945.6	24.7%	42.7
3	北広島町	17,737	513.3	10.9%	34.6
4	府中市	17,162	264.8	10.5%	64.8
5	安芸高田市	16,092	388.5	9.8%	41.4
6	世羅町	6,906	516.0	4.2%	13.4
7	東広島市	5,701	388.7	3.5%	14.7
8	福山市	5,641	138.8	3.5%	40.6
9	三原市	3,262	70.2	2.0%	46.5
10	廿日市市	3,201	68.8	2.0%	46.5
11	神石高原町	2,900	97.7	1.8%	29.7
12	広島市	2,346	198.4	1.4%	11.8
13	呉市	277	53.3	0.2%	5.2
合計		163,397	4560.9	100.0%	31.3

## 酪農トピックス



### ▼子牛価格(三次市場)

(単位:円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立頭数	取引率	最高価格	最低価格	平均価格	体重	
スモール	雌	12	12	100.0%	112,350	1,050	15,575	50
	雄	282	261	92.6%	53,550	1,050	22,512	59
計	294	273	92.9%	112,350	1,050	22,229	59	
F1	雌	208	183	88.0%	111,300	8,400	62,753	57
	雄	242	211	87.2%	152,250	16,800	107,941	60
計	450	394	87.6%	152,250	8,400	87,054	58	
ホルス(5才)雌	66	62	93.9%	243,600	19,950	119,843	723	

### ▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位:円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
南北海道	13日	94	81	86.2%	560,700	321,300	486,059
釧路	18日	308	234	76.0%	598,500	368,550	505,391
根室	19日	652	552	84.7%	693,000	317,100	519,817
豊富	20日	308	241	78.2%	681,450	318,150	532,677
十勝	25日	962	828	86.1%	745,500	263,550	548,308
北見	26日	379	350	92.3%	635,250	235,200	545,844
合計		2,703	2,286	84.6%	745,500	235,200	523,016

- 4日 新年互礼会
- 6日 生協新春学習会
- 7日 JA常勤理事研修
- 9日 3M事業23現地買付(5日間)
- 11日 ホルスタイン改良同志会三次支部総会
- 12日 甲奴酪農組合役員会
- 13日 西部地域酪農組合協議会新年互礼会
- 16日 庄原地域酪農振興会役員会
- 17日 山内酪農新年互礼会
- 18日 三次工業団地新春臨時総会
- 19日 JA会計実務研修
- 19日 ヘルパー調整会議
- 19日 JA税務基礎研修(2日間)
- 19日 生乳安全・安心会議(2日間)
- 20日 千代田酪農協議会役員会
- 20日 ひろろく女性グループ連絡協議会役員会
- 23日 西部管内わきあいあい会新年互礼会
- 23日 中販連実務責任者会議
- 23日 第3回生産委員会
- 24日 豊平酪農振興会研修会
- 25日 全中一般監査(4日間)
- 25日 神石女性部会総会
- 25日 豊平酪農振興会研修会
- 25日 甲奴酪農組合総会
- 26日 畜産技術センター業績発表会
- 26日 農協農政協議会・JA経営対策委員会
- 27日 西部ミルク会新年互礼会
- 27日 あきたか酪農振興会新年互礼会
- 30日 ホルスタイン改良同志会総会
- 31日 口和酪農組合新年互礼会
- 31日 第3回総務委員会
- 三原市酪農振興会三原市長・議長訪問

## 業務報告 (1月分)

### 伝言板 「乳成分・体細胞」依頼検査受付日のお知らせ (平成24年3月)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
×	○	○	○	○	○	×
11	12	13	14	15	16	17
×	○	○	○	○	○	×
18	19	20	21	22	23	24
×	○	×	○	○	○	×
25	26	27	28	29	30	31
×	○	○	○	○	○	×

(問い合わせ先)  
中国生乳販売連  
三次生乳検査センター  
担当:宇谷・朝比奈  
電話 〇八二四一六二一五九二一  
FAX 〇八二四一六二一九八六六

## 編集後記

▼「順風満帆」、「波瀾万丈」の各熟語、皆さん耳慣れた言葉と思う。  
▼酪農経営、家族の絆を考えて、どちらを選ばれますか?  
▼波瀾万丈の人生を最初から望む人は少ないでしょうね。  
▼酪農家の皆さんは、手持ちの愛牛が健康で最高のパフォーマンスを発揮してくれることを常に願っておられるものと考えます。  
▼昨年十一月、三次市酪農振興会は、徳島県から渡邊先生を講師に迎え「周産期疾病防止」と題する講演会を開催した。  
▼先生は、講演会の冒頭で「この一年間を振り返って乳用牛の死産事故ゼロの方は拳手を」と求めたが、会場内の酪農家誰一人として拳手はなかった。  
▼給与飼料の残滓、牛の肥満は、費用アップ。分娩後の低カルシウム症等の発生による淘汰は、酪農経営に大きなダメージを与える等と説かれた。  
▼参加した酪農家は、周産期防止対策として「移行期」の飼養管理に関する説明に目を皿のようにして耳を傾けられていた。  
▼防止ポイントには、牛のBCSの管理徹底、Caの給与、強肝剤利用のタイミングがあると説かれた。  
▼早速ポイントに沿って実践された酪農家は、一月に十頭余が無事分娩、泌乳量も期待値どおりで順調に立ち上がり、今後を期待されていたと聞いた。  
▼これがまもなく、ウイルスの影響による下痢が発生し、乳量は大幅にダウン。  
▼ウイルス侵入の経路を予想されるが、今期の乳量回復は難しく、年間乳量の予想すら厳しいとの嘆き。  
▼順風満帆の立ち上がりから一転、波瀾万

▼丈となった。  
▼昨年十月一日から家伝法改正に伴う飼養衛生管理基準の見直しが行われた。  
▼病気蔓延の防止策と考える。  
▼病原菌を他に持ち込まない、他から持ち込ませない。  
▼これら対策は、酪農経営者自ら、一歩踏み込んで考えてもらいたい。  
▼勿論、広酪も職員訪問時や集乳、飼料配送時の消毒徹底は怠りなく実践する。